

Kasugataisha Museum, Spring Special Exhibition

Relish Painting in Colorful Spring

Folding Screens, Picture Scrolls, and Hanging Scrolls of Kasugataisha Shrine



奈良市指定文化財
鹿島立神影図 南北朝時代



華やぐ春に
絵画を楽しむ

令和7年 4月5日(土) ~ 6月25日(水)

開館時間 10時 ~ 17時
(16時30分受付終了)

春日大社の
屏風・絵巻・掛軸

桜花流水図屏風(部分) 江戸時代



春日本・春日権現験記 第10巻
江戸時代

復古やまと絵の名手 ^{ため ちか} 冷泉為恭の
最初期と最晩年の絵画



春日明神降臨夢図 天保九年(1838)頃



蕃薇図 元治元年(1864)

春日大社 国宝殿 Kasugataisha Museum

〒630-8212 奈良市春日野町160 Tel. 0742-22-7788 / Fax. 0742-27-2114

アクセス JR・近鉄奈良駅より春日大社本殿行きバス7~10分、下車すぐ
拝観料 一般 ¥700 (20名以上¥600) 大高生 ¥400 中小生 ¥300

華やぐ春に絵画を楽しむ

春日大社の屏風・絵巻・掛軸

長い春日大社の歴史の中で絵画の果たした役割はとても大きなものがあります。礼拝画として描かれた春日曼荼羅や、神様の靈験を伝え、祭礼の賑わいを描く絵巻。信仰の空間を彩った屏風や掛軸。美しい絵画に導かれながら、春日に集った昔の人々に思いを馳せてみたいと思います。また絵画的な表現による工芸の名品も併せて展示いたします。現代の春日を訪れてくださる皆様の思いとも通じるものがあれば幸いです。

本展示では、近年ご奉納いただいた絵画の内、春日社と縁の深い復古やまと絵の名手 冷泉為恭のほとんど公開されたことのない作品を紹介いたします。

第1章 春日大社の信仰を描く絵画

美しい境内や神様の影向ようしょうを描く宮曼荼羅や鹿曼荼羅などの礼拝画に加え、神様の不思議な物語を描く春日権現験記や祭礼の賑やかさを描く絵巻、これらは春日信仰を広めるのに大きな役割を果たしました。春日大社伝来の作品に加え昨年奉納された平群町福貴の鹿座神影図かざかみかげずを初めて公開いたします。



鹿座神影図 江戸時代
(平群町福貴春日講伝来)



春日宮曼荼羅 南北朝時代



春日本・春日権現験記 第16巻 江戸時代

Relish Painting in Coloful Spring

Folding Screens, Picture Scrolls, and Hanging Scrolls of Kasugataisha Shrine

第2章 境内を彩る華やかな屏風

江戸時代まで春日大社境内には、神官や興福寺僧の参籠所など多くの建物があり、美しい屏風で飾られていました。また春日大社の境内風景は、日本画家の心をとらえる素材で、屏風にも多く描かれました。



鹿図屏風 江戸時代

第3章 冷泉為恭と春日大社

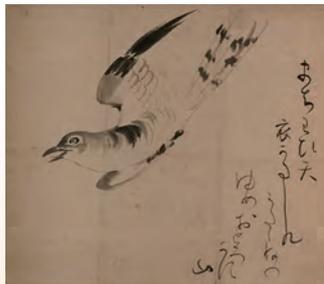
復古やまと絵の名手冷泉(岡田)為恭は、春日権現験記絵の模写など春日信仰を題材とする名品も多く描きました。春日大社の神官や周囲の文化人とも交流があったことも知られます。そのような縁から近年作品の奉納を受けることになり、奇しくも春日大社には、伝存する最初期作と最晩年作が揃うことになりました。奈良の旧家の竹林家奉納品は戦前に奈良国立博物館で展観された可能性がある他は未公開のものです。



春日権現験記絵巻 冷泉為恭模写



赤染衛門折願図
冷泉為恭筆



ほととぎす
郭公図画賛
冷泉為恭筆

第4章 絵画的な装飾による工芸の名品

神様に奉納された御神宝は工芸品ですが、それぞれ美しい文様で彩られています。王朝時代には幾何学的な文様より絵画的な文様が発達しました。



重要文化財 藤花松喰鶴円鏡 平安時代